開催日時2024年 11 月 8 日(金曜日)14 時 20 分 ~ 14 時 55 分開催場所国立病院機構呉医療センター地域医療センター第一・二出席委員名〇讃岐美智義 立川隆治 杉野浩 倉岡和矢 小川喜通 徳臣雅彦 田中光照 寺尾秀二<br/>木ト光夫 廣瀬肇 戸谷敦子(敬称略 〇:委員長)

議題及び審 議結果を含 む主な議論 の概要

【審議事項】

議題1. 新規 治験申請

① 中等度又は高度の肝線維化が認められるNASH/MASH 肝疾患を有する患者にsurvodutide を投与したときの有用性を検証する試験

審議内容 治験実施の適否について審議した。

審議結果 承認

② NASH/MASH 肝硬変の肝疾患を有する患者にsurvodutide を投与したときの有用性を検証する試験 審議内容:治験実施の適否について審議した。

審議結果 承認

## 議題2. 治験実施計画書等の変更

① 大塚製薬の依頼による急性期の統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週1回製剤(QW製剤)の第Ⅲ相 試験

審議内容 治験分担医師の変更について審議した。

審議結果 承認

② 急性期脳梗塞の成人患者を対象としたレダセムチド(S-005151)の後期第2相、無作為化、二重盲検試験審議内容:その他(ICF補助資料)の変更について、妥当性及び治験継続の適否を審議した。 審議結果:承認

A randomized, double-blind, placebo-controlled, multicenter phase III study to evaluate the efficacy and safety of ABX464 once daily for induction treatment in subjects with moderately to severely active ulcerative colitis 中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、導入療法としてABX464を1日1回投与した際の有効性及び安全性を評価するランダム化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、第III相試験

審議内容変更について、妥当性及び治験継続の適否を審議した。

審議結果 承認

## 議題3. 安全性に関する報告

- ① ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による心血管疾患の既往を有する患者を対象としたTQJ230の第Ⅲ相試験
- ② 大塚製薬の依頼による急性期の統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週1回製剤(QW製剤)の第Ⅲ相 ② 試験
- ③ 大塚製薬の依頼による統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週1回製剤(QW製剤)の長期投与試験
- ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼によるPD-L1陰性で未治療の手術不能な局所進行又は転移性トリプルネガ ダーディブ乳癌を有する、若しくはPD-L1陽性で早期段階での抗PD-(L)1抗体薬の前治療歴を有する患者を対象とした Sacituzumab Govtecanの第Ⅲ相試験
- ⑤ ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼によるPD-L1陽性で未治療の手術不能な局所進行又は転移性トリプルネガ ⑤ ディブ乳癌を有する患者を対象としたSacituzumab Govtecanの第Ⅲ相試験
- Phase 3 Multicenter, Randomized, Double Blind, Study to Assess the Efficacy and Safety of Treatment with Bepirovirsen in HBeAg negative Nucleos(t)ide Analogue treated Participants with Chronic Hepatitis B Virus (B-Well 1)
- 中等症から重症の活動期の潰瘍性大腸炎患者を対象とするグセルクマブ皮下投与による導入療法の有効性及び 安全性を評価する第3相試験
- 小野薬品工業株式会社の依頼による部分発作を有する日本人てんかん患者を対象としたONO-2017(Cenobamate)
   の第Ⅱ相試験
- 9 発症後間もない急性冠症候群患者を対象に経口第XIa因子阻害剤Milvexianの有効性及び安全性を評価する第3 相、ランダム化、二重盲検、プラセボ対象、event-driven試験

A randomized, double-blind, placebo-controlled, multicenter phase III study to evaluate the efficacy and safety of ABX464 once daily for induction treatment in subjects with moderately to severely active ulcerative colitis 中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、導入療法としてABX464を1日1回投与した際の有効性及び安全性を評価するランダム化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、第III相試験

A randomized, double-blind, multicenter phase III study to evaluate the long-term efficacy and safety of ABX464 25 mg or 50 mg once daily as a maintenance therapy in subjects with moderately to severely active ulcerative

① colitis.
中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、維持療法としてABX464 25 mg又は50 mgを1日1 回投与した際の長期有効性及び安全性を評価するランダム化、二重盲検、多施設共同、第III相試験 審議内容: 以上、依頼者より報告された安全性情報(重篤な副作用報告等)について責任医師の見解に基づき、引

審議結果:承認

## 【報告事項】

## 以下の事項について報告された。

- ① 住友ファーマ株式会社の依頼による統合失調症患者を対象としたSEP-363856の長期投与試験(第Ⅲ相試験)
- ② 高カリウム血症又は高カリウム血症のリスクを有する慢性腎臓病(CKD)患者のCKD進行におけるジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物の有効性試験
- ③ アッヴィ合同株式会社の依頼による卵巣がん患者を対象としたveliparibの第Ⅲ相試験報告内容:開発中止等に関する報告書
- ① ローブレナ錠25mg・100mg特定使用成績調査
- ② デファイテリオ静注200mg一般使用成績調査
- ③ クリースビータ皮下注特定使用成績調査 報告内容:終了報告書